

健康のよろこび
働くよろこび
社会参加のよろこび

よろこび

第91号

(令和4年1月31日発行)

公益社団法人登別市シルバー人材センター

発行責任者 松橋 學

編集委員会 / 〒059-0003 登別市千歳町4丁目5-90 TEL.0143-88-0880(代)
<https://noboribetsusjc.web.fc2.com/>

令和4年 健康で爽やかに
謹賀新年

ネット良し 周りに人居る 車ある…令和3年度優秀安全標語(高橋静子 第18班)



手作り講習会の作品で正月を飾ってみました

◎表紙カバースペースは会員の皆さんに開放しています。季節の情景など、ジャンルは問いません。自慢のショットに簡単なコメントを添えて編集部までお寄せ下さい。掲載分には薄謝進呈いたします。

● 家庭菜園で実る夕顔(長さ60cm・重さ6kg)
山中久雄さん作(第9班)





年頭に当たって

公益社団法人登別市シルバー人材センター
理事長 松橋 學

あけましておめでとうございます。
会員の皆様をはじめ、当センターの運営にご支援ご協力をいただいております関係者の皆様には、健やかに新しい年をお迎えの事と心から喜び申し上げます。

当センターの理事長に就任して、初めての新年を迎えましたが、この間、皆様には大変お世話になりました。心からお礼を申し上げます。

昨年新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が繰り返し発令され、当センターの事業や会員相互のふれあいの機会なども大きな影響を受けました。

しばらく落ち着いた感染状況でしたが、新たな変異株による感染が世界各地で急速に拡大し、国内でも年明けから急増しておりますので、改めて基本的な感染予防対策を意識し、徹底しましょう。

さて、昨年の定時総会で決まりました「会員増や事業の拡大・多様化」に向けた就業開拓チームの設置及び就業開拓専門員の配置は、11月に終えてチームも専門員も精力的に活動しております。

また、本年は、当センターにとって設立30周年という大きな節目の年でもありますので、これから本格化する就業開拓の取り組みなどによって、さらなる発展へとつながる1年にしたいと考えておりますが、コロナ禍であることから記念行事等につきましては、理事会等で慎重に検討していかなければなりません。

いずれも、会員の皆様や理事の皆様とともに、事務局職員が丸となって具体的かつ積極的に進める必要がありますので、皆様のご支援・ご協力をお願いします。

本年も会員の皆様には健康管理に十分ご留意いただき、楽しみながら生きがいを感じて日々を過ごし、素晴らしい1年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶とします。



年頭に当たって

登別市長 小笠原 春一

新年、あけましておめでとうございます。

登別市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、令和4年の新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、登別市シルバー人材センター設立30周年、誠におめでとうございます。

貴センターは、会員相互に協力し、助け合いながら仲良く就業する「共働・共助」の事業理念のもと、着実に実績を積み上げられております。

これも、ひとえに、歴代理事をはじめ、会員の皆様のご尽力の賜と深く敬意を表します。

さて、昨年は令和2年に引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、北海道は2度の緊急事態宣言が発出され、経済的に大きな影響が生じました。

一方、雇用情勢を見てみますと、室蘭管内の有効求人倍率は全道に比して高い数値となっております。本市においても、少子高齢化や人口減少に伴う慢性的な労働力不足などから、職業分野によっては人材確保が難しい状況となっております。

このような状況の中、貴センターにおかれましては、高齢者就業の拠点として、新たに就業開拓に取り組むなど、就業活動の場や人材の確保にご尽力されていることと存じます。

市としましても、高齢者の皆様の能力を生かした活力ある地域社会づくりを進めていくとともに、雇用の安定や就労機会の確保などに努めてまいりますので、この新しい年におきましても、皆様の長年の経験や知識を生かしながら、生涯現役で活躍することができるとともに、社会の実現に向けて取り組んでいただくとともに、地域社会を支える一員としてお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご活躍、並びに貴センターの益々のご発展を祈念して、新年のご挨拶といたします。

確かめる 心のゆとりに 事故はなし : 令和3年度最優秀安全標語(浜野 晋 第21班)



年頭に当たって

公益社団法人登別市シルバー人材センター
副理事長・互助会会長 松井元司

会員の皆様には、ご家族と共に健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃からセンターの運営にご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

昨年はコロナ感染拡大による緊急事態宣言が出され、各界も大きな影響を受け、嘗てない事態に見舞われました。当センターも基幹産業の観光関連を中心に受注が減少しました。この状況を改善するため、11月に就業開拓チームが発足、チーム内に専門員を配置しました。制約の多い中、就業開拓や会員拡大の業務を開始しました。

一昨年同様にパークゴルフ大会と釣り同好会、パークゴルフ同好会は実施しましたが、会員の皆様が一堂に会して情報交換や親睦を深める研修旅行と新年交流会の中止とセンター事業のシルバー祭りが2年続けて中止になり、返す返すも残念でした。

今年もコロナ禍の中で予断は許されませんが、新年度の事業では新年交流会とセンター事業のシルバー祭りの開催された従来の会場が使用出来なくなり、規模や内容見直しが必要です。皆さんからのアイデア、ご意見をお寄せ下さい。

高齢化が進み、国民の3割が高齢者が占めて、人生百年時代を迎え、これからの生き方や考え方が問われていると思います。その上で、シルバー人材センターの役割も大きく、皆さんが生きがいと喜びを持って就業出来るよう取り組んで参ります。また、日頃からの健康管理と安全最優先を心掛けて頂きますように重ねてお願い致します。その結果として、お客様から信頼されると共に社会貢献に寄与するものと確信しております。

年末には新型変異株のオミクロン株が発見され、感染力や重症化など解明されておりませんが、3回目のワクチン接種まで頑張りましょう。結びに、会員の皆様とご家族のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。

本年もよろしくお願い致します

登別市シルバー人材センター 理事会役員一同



常務理事 草野義彦 理事 茨目 隆 理事 大越和男 理事 松平道子 理事 岡田敏治 理事 柴田秀秋 理事 柏倉豊仁



理事 藤田 功 理事 佐藤隆宏 理事 福永紗智子 理事 山内雅子 理事 大澤玲裕 監事 杉立公輔 監事 藤江紀彦

登別市シルバー人材センター 互助会役員一同



副会長 茨目 隆 幹事 柏倉豊仁 幹事 福永紗智子 幹事 高橋 義昌 幹事 竹浪 正義 幹事 小倉 妙子 監査 平山富士男 監査 鳥海 信子

寅歳 万歳!

2022



当センター会員における本年の年男・年女に当たる方は30人おります。

会報編集委員会では、この会員に次の設問に答えていただきましたが、18人の方から回答をお寄せいただきました。ありがとうございました。

……… 設 問 ………

- ① 趣味、特技 ② 元気の秘訣 ③ 登別の魅力・いいところ ④ センターへの希望 ⑤ 今年の抱負

※本欄掲載の方のほか、12人の方々が年男・年女となります。

- 長澤 勲(1) 柴田 政人(6) 片岡 真理(6)
 今野 初子(6) 小田 修三(7) 鈴木 伸則(9)
 二本柳 勉(14) 秋葉いつ子(14) 綾部 信治(16)
 森田久美子(18) 菊地 隆則(18) 高森 賢一(20)

()内の数字は各班を表示しています。敬称略

小林 博夫さん 第9班

- ① 山菜採り・料理作り ② 生活に生きがいを持つ(仕事・趣味)
- ③ 全国に誇れる温泉・気候が温暖で住みやすい ④ 会員がそれぞれの職場で働きやすい環境作りに努力願います
- ⑤ 第一に健康に気をつけて現状保持する事



山中 久雄さん 第9班

- ① パークゴルフ・家庭菜園・春の山菜採り・旅行 ② 病院と付合いながら適度な運動、食事も腹八分
- ③ 温泉・身近な自然環境 ④ これからも会員が安全で楽しく働けるようお願いいたします ⑤ 「健康維持で楽しくハツラツ人生」を送る。夫婦で協力



奥平 ヨシ子さん 第13班



- ① 家庭菜園
- ② 散歩
- ③ 温泉
- ④ 特にないです
- ⑤ コロナに負けず元気に暮らす

原子 順一さん 第14班



- ① 海釣り
- ② 働くこと
- ③ 山や海、温泉が沢山ある事
- ④ 特にありません
- ⑤ 健康ですね

高橋 秀子さん 第20班

- ① 色々料理を作る事が好きです
- ② 体を動かす事
- ③ 温泉
- ④ 特にありません
- ⑤ 仕事出来ればいいなあと思っています



高橋 博さん 第20班

- ① バラ栽培
- ② 朝のラジオ体操、ウォーキング
- ③ 温泉と美しい海岸線
- ④ 鉄の町に合った業種の開拓
- ⑤ 新しく10年間出来る事を探す



小野 隆さん 第22班



- ① 魚釣り、テニス、家庭菜園
- ② 規則正しい生活と適度な運動
- ③ 鷲別岳と太平洋の海岸
- ④ 特にありません
- ⑤ 無理をせず怪我のない毎日を

後藤 政美さん 第22班



- ① 家庭菜園
- ② 畑の作物の成長を見て食べる楽しみ
- ③ 自然が多く温泉がある
- ④ 草刈り予定表に写真をとる場所がある時は記入する
- ⑤ 元気で一年をすごす

周り見て二度と出すまい 同じ事故：令和3年度優秀安全標語(柏倉豊仁 第5班)

まだいける 決め込む油断が 落とし穴 : 令和3年度優秀安全標語(尾崎 弘 第17班)



新年明けましておめでとうございます。

本年、私たちは寅年生まれの子年男・年女です。今年も全会員の皆さまに健康と幸福が訪れますようお祈りいたします。

及川 トミ子さん 第6班



- ① 小物作り・花畑など ② 仕事して体を動かしている事と思います ③ 温泉がたくさんある事ですね ④ 特にありません ⑤ 健康で笑顔で楽しく毎日を過ごしたい

山口 久夫さん 第7班



- ① パークゴルフ・家庭菜園・サケ釣り ② 三食腹八分と適度な運動 ③ 景勝地も多く食材が豊富 ④ 何事でも相談のできる場所であってほしい ⑤ 健康を維持し、旅に行きたい!

及川 富夫さん 第7班

- ① 家庭菜園(鮮度良し、味は格別) 釣り(海、溪流) アマチュア無線(たまにCQを出してみたいと...?) 冬はスキーパトロール他、ボランティア ② マグロと同じで常に体を動かしている事...? ③ 東洋一の温泉、自然が豊かで最高です ④ 15年間有意義に就労させていただいた事に感謝 ⑤ 平凡で穏やかな日々を送っていただけたらと思っています

藤田 功さん 第8班



- ① スポーツ観戦特に格闘技、家庭菜園 ② 朝8時スタートのウォーキングと1日の締め缶チューハイ! ③ 何と言っても地獄谷の湯けむりでしょう。昔を思い出しますネエ ④ 会員皆さんの就業促進・就業拡大を願いたい ⑤ 今年も義理と人情でチームワーク作り

小武海 孝行さん 第9班



- ① スポーツ観戦(特に日本ハムファン) ② 夏は仕事、冬は散歩(ぶらぶら) 毎日晩酌をする事 ③ 温泉と雪が少ない事 ④ 若い会員の入会(特に草刈り) ⑤ 健康で仕事を続けたい

豊田 米雄さん 第13班



- ① 日帰り温泉 ② 夜の食事に2杯のお酒を飲むこと ③ 温泉 ④ 特にありません ⑤ 健康に気を付けて毎日過ごしてガンバリマス

尾崎 弘さん 第17班

- ① 山荒し(別名:山菜採り) ② 数年前なら語られたが、男の平均寿命に達するとまるで坂の上からころげ落ちるくらいガタガタです ③ 温泉。多彩な泉質と豊富な湯量は日本の代表間違いなし ④ コロナが去ったらまた親睦を図る企画を待っています ⑤ 去年は車の免許証を自主返納、今年は何にしようか思案中デス



宮道 幸雄さん 第19班

- ① 山菜採り ② 毎日のウォーキング ③ 近くに自然が多くあるところ ④ 特にありません ⑤ 今の健康を維持する事



浦崎 政徳さん 第21班



- ① パソコン ② よく食べよく寝る ③ 温泉が近い ④ — ⑤ 健康第一、ウォーキング

住吉 誠さん 第22班



- ① 運動をすること(パークゴルフ・卓球等) ② 動くこと? ③ 温泉が近くにあること ④ 特になし ⑤ 特になし

本年もよろしくお願ひ申し上げます。



賛助会員の皆様には、シルバー人材センター事業に深いご理解とご協力を賜わり、心からお礼申し上げます。本年もシルバー事業の発展のため、ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。



- 株式会社 相内建設
- 株式会社 池田
- イワタニセントラル北海道株式会社
- 上田商事株式会社
- 株式会社 草塩建設
- 登別クリーンサービス株式会社
- 株式会社 ケーエス登別室蘭店
- 五稜石油株式会社登別営業所
- 菖蒲機械
- 昭和株式会社登別営業所
- 社会福祉法人 千寿会 三愛病院
- 株式会社 第一滝本館
- 伊達市農業協同組合登別支所
- 伊達林業機械有限会社
- 有限会社 デザインワークエーチ
- 遠田建設株式会社
- 有限会社 とかじ木材
- 常盤建設株式会社
- 株式会社トヨタレンタリース札幌 室蘭店
- 登別温泉株式会社
- 登別ガス協同組合
- 登別温泉ケーブル株式会社
- 登別建設協会
- 一般社団法人 登別国際観光コンベンション協会
- 登別商工会議所
- 学校法人 登別立正学園
- 有限会社 グリーンベル
- 野口観光株式会社
- 株式会社 ビケンワーク
- 富士建設株式会社
- 株式会社 ベストクリエイト
- 株式会社北都建設
- 北海道コンクリート工業株式会社登別工場
- 北硫建設株式会社
- マルミツ合田商店
- 室蘭信用金庫
- 株式会社 山田測量設計
- 株式会社 吉野電気商会
- 医療法人社団 楽生会 皆川病院
- ゆとりろ洞爺湖
- 株式会社 ワシザワ商事

(敬称略・順不同)

交通安全講話 「高齢者の交通事故防止」

講師・室蘭警察署交通第一課 後藤博幸 警部補

令和3年度の交通安全講話が開かれました。本格的な高齢化社会の移行に伴い、高齢者による交通事故多発の異常事態となる昨今、高齢者の交通事故防止が強く叫ばれております。

このことから交通安全意識の高揚を図るべく「交通安全講話」を実施しました。

11月25日(木)午後2時から会場の鉄南ふれあいセンターホールには20人ほどの会員が集まり、後藤博幸警部補による約1時間の講話を受講しました。



●シニア応援セミナー 女性対象

おうちで簡単ストレッチ

10月13日(水) カルチャースタジオ'05

道シ連主催「シニア応援セミナー」が去る10月13日(水)、中央町6丁目のカルチャースタジオ'05において開催されました。

第1部の午前10時からはおおよそ1時間、ヨガインストラクターの高橋道恵氏による、自宅で出来る手軽なヨガの実地指導が行われました。

第2部はシルバー人材センターの説明会が行われました。



講習

手作りフェルトバッグ講習

10月22日(金) 登別市民会館

10月22日(金)、市民会館視聴覚室において11名が参加して手作りフェルトバッグ講習会が行われました。シルバーまつり等が中止となり、会員同志が触れ合う機会がないので、コロナ感染防止に注意しながら開かれました。

第20班の佐々木伸子会員が講師を務め、テーブルの上に広げた思い思いのフェルトに印をつけ、ハサミで切り込みを入れてから結んで仕上げました。

皆さん限られた時間でしたが真剣に取り組んで完成させたバッグを手に、笑顔で持ち帰りました。

手作りで 箸置き・楊枝入れの講習

12月2日(水) 登別市民会館

この冬一番の冷え込みの強い日でしたが、市民会館視聴覚室において9名が参加し、今回はお正月が近いということで箸置き・楊枝入れの製作講習会が行われました。

講師は第18班の松平道子理事が務め、クラフトテープに和紙を貼り、箸置きの形にしていきました。仕上げのニス塗り、乾かすと世界にひとつだけの箸置きが出来上がり、歓声が上がっていました。また、楊枝入れは折り紙を使って2種類作りました。

フェルトバッグ、箸置き、楊枝入れの講習会どちらも和気あいあいと進み、会員同士の親睦が深められたように感じました。

